平成２８年度　伊那市学校人権同和教育実践計画概要

学校名　　伊那市立春富中学校

テーマ　　人の心の痛みに思いを寄せて考えるための指導はどうあったらよいか

	学年	人権課題（※1）	扱う資料等	取組内容（箇条書で簡潔に）
学年ごとの取り組み予定	1	①人権一般 ④高齢者	・春富中人権宣言	・前期人権教育月間では、グループエンカウンターを通して友の良さを認め合う。また、春富中人権宣言について学び、クラスの人権宣言文を作成。 ・後期人権教育月間では、社会福祉協議会の方々にご協力いただき、アイマスク体験等を行う。その体験を通して障がいを持つ方々への理解を深めていく。
	2	①人権一般 ⑥同和問題	・あけぼの ・視覚教材	・前期人権教育月間では、グループエンカウンターを通して自分や友の良さを認め合う。さらに、新たな関係づくりを人権の視点から考える。 ・後期人権教育月間では、あけぼのや視聴覚教材を通して、同和問題の歴史について理解を深めていく。
	3	⑥同和問題 ①人権一般	・未定	・前期人権教育月間では、昨年度から学習してきている同和問題について、具体的な事例を通して更に理解を深める。 ・後期人権教育月間では、現代の差別について学習を深める。
人権同和教育推進上の悩み			初めてということもあり、何をどうやって計画すればよいか分からない。	

								①講師決定理由・人権課題 ②工夫改善点 ③取組内容・新たな取組等
生徒	研修講演会	テーマ/タイトル	未定					①１１月の授業参観日に「命の日」の講演会を実施し、命の大切さ、尊さについて学習する。
		講師名・所属等	未定					
	アンケート等		QUｱﾝｹｰﾄ	実施学年	１、２年	実施回数	２回	②春富中学校には、生徒によって作られた「春富中学校人権宣言」があるため、それを活かした活動を行いたい。
			その他	いじめに関するアンケートを年2回実施予定				
	生徒会の取組		・地域の方々に感謝する会の運営 ・お年寄りの方との交流					
保護者	研修講演会	テーマ/タイトル	未定					①授業参観日にあわせて「命の日」の講演会を行い、命の大切さ、尊さについて子どもと共に再確認する機会とする。
		講師名・所属等	未定					
	家庭への発信・連携		なし					
職員	研修講演会	テーマ/タイトル	未定					①例年、授業参観日の人権教育に関する講演会を研修と位置づけている。 ③生徒の自立をうながす大人や教師の声がけのあり方について研修を行う。
		講師名・所属等	未定					
	校内組織の取組		③ＱＵについての研修 教育コーチングについての研修					
○地域組織、他学校、福祉施設との交流・連携 ○地域への発信等			②③地域の方々に感謝する会による交流 春富中学校を語る会、学校通信による情報発信					

【※１】人権課題について（　下記から選んで記入してください。記入例「　④障害者　」　　）
①人権一般（生命尊重、自尊感情、コミュニケーション能力等）　②女性（DV・ｾｸﾊﾗ含む）男女平等　③子ども（いじめ、こどもの権利等）　④高齢者　⑤障害者　⑥同和問題　⑦アイヌの人々　⑧外国人　⑨インターネット、携帯電話等による人権侵害　⑩HIV感染者、ハンセン病患者　⑪刑を終えて出所した人　⑫犯罪被害者　⑬北朝鮮当局による拉致被害者問題　⑭性的指向に関わる問題　⑮満州開拓団・中国帰国者　⑯東日本大震災